

いろいろな症状から、心配のケアまで学ぶ

実習中には外来診察に同席させて頂く機会が多く、患者さんに対する診察のなかで多くのことを学ばせて頂きました。特に、患者さんが訴える具体的な痛みや不具合などから鑑別疾患を考え、必要な検査を行うことが総合診療だと考えていたのですが、それだけではありませんでした。患者さんの中には部位のはっきりしない漫然とした痛みや大きな病気への不安を訴える方も多く、そうした方々の話を親身に聞いて必要な検査をした上で、場合によっては異常が無いということを確認するための検査も行い、患者が抱える不安をひとつずつ消していってあげる。それも総合診療だと理解することができました。市民病院の先生方、スタッフの皆さん、大変お世話になりました。